



野菜市況情報はコチラ



JA 香岐市 公式 LINE



JA香岐市公式YouTube
チャンネルはコチラ



8

Fureai ふれあい

JA香岐市

No.704
2024. AUG



表紙説明は P5



第59回通常総代会開催(6月25日)

組合員・利用者・地域から信頼されるJAであり続けるため役職員一丸となつて

JA 吉岐市は、第59回通常総代会（令和5年度）を開催し、総代総数 492 名、実出席 244 名、議決権行使書提出は 141 名となりました。

5年度は、第5次中期経営計画（4年～6年）の中間年度として、第9次営農振興計画の振興策を中心に、具体的な取組を実践しました。収益性の高い新規戦略品目であればいしよ『吉岐黄金』は作付が拡大、販売戦略・集出荷体制を整備しました。就農支援の一環として整備したトレーニングハウス3号農場はいちご栽培を開始しました。また、昨年11月に開催した肉用牛経営危機突破大会では、持続可能な畜産業を確立するため、関係者と全力で取り組みを進めることを確信した大会となりました。

当JA川崎裕司組合長は「5年度の決算は、組合員・利用者のご理解・ご協力により当期剰余金を計上することができました。引き続き営農振興を支える経営基盤の強化・収支改善に努め、更なる農業振興に役職員・関係機関一丸となつて全力で取り組みます」と決意を述べました。

議事では、柳田地区の大久保芳浩総代と勝本地区の中村哲也総代が議長として登壇され、事業報告や剰余金処分案、6年度の事業計画など7議案について採決が行われ、全議案原案通り承認されました。

今年は、農協合併60周年の記念の年となります。これからも組合員・地域から信頼されるJAであり続けることを目指し、役職員一丸となつて事業に取り組んでまいります。



総代会・地区別説明会でいただいたご意見（抜粋）

Q：赤字の施設をどう立て直していくのか

A：組合員皆さまの農業経営に直結する施設は、多少の赤字でも事業を継続する必要があると考えています。ただし、昨今の水道光熱費の高騰などはJAの自助努力だけではどうしても対応できない部分もあるため、一部で利用料等の値上げを実施していく予定です、何とぞご了承願います。

Q：繁殖研修センターの今後について

A：繁殖研修センターは、平成18年にキャトルセンター不足の解消と、哺乳ロボットを活用した早期離乳による繁殖経営モデルの実証および新規就農者の研修施設として設立し、その役目を果たしてきました。その一方で、累積赤字や、特に直近2年間では収支悪化による減損損失を計上したことを踏まえ、令和6年末を目安に事業を廃止し、7年から賃貸やアパート牛舎としての活用を予定しております。今後の詳細につきましては、改めてご案内させていただきます。



壱岐集落営農法人連絡協議会通常総会 持続可能な地域農業の枠組みを目指して



壱岐集落営農法人連絡協議会（江坂好夫会長）は、第8回通常総会を6月20日に開催し、会員をはじめ関係者約60名出席で行われました。

令和5年度は昨年に引き続き、関係機関で構成する支援チームを編成し、組織ごとの個別ヒアリングを行う「集落営農総点検」を随時実施しました。経営研修や現地検討会、農作業安全研修会など積極的に取り組んだ1年でした。また、先進地研修では、大分県豊後大野市・竹田市を視察し、若者の雇用、法人間連携、労力支援等について活発な意見交換を行いました。

江坂会長は「生産資材等の高騰、後継者問題等、農業を取り巻く状況は厳しいですが、私たち集落営農法人が中心に切磋琢磨しながら壱岐農業を盛り上げ互いに頑張っていきましょう」と想いを述べました。

議事では、5年度事業経過報告、6年度事業計画等、全議案原案通り承認され、役員改選において、（農）すみよしの山川英敏理事が会長に選任されました。

また、各種表彰も行われ、特別賞の当JA組合長賞には、5年度長崎農林業大賞にて県知事賞を受賞した（農）勝本（田上傳代表理事）が輝きました。圃場管理システムZ-GISを導入し、品目ごとの地図化を行い、農作業の効率化、労働生産性の向上を実現していること、高齢化で発生する遊休農地の解消・農地集積にあわせて取り組んでいることが評価されました。

6年度は、事業総利益の向上に向けた取り組みに専心できる体制づくりを目指し、法人化した組織間の協調と相互研鑽により各組織の更なる安定運営と経営発展を図り、地域内雇用を活用した生産力・地域所得の向上に向けた取り組みをすすめ、集落営農法人を核とした元気な地域づくりと活力ある次代の壱岐農業を牽引していきます。



総会出席の皆さん



特別賞受賞の（農）勝本・田上傳理事（右）



伝統の学童農園を実施し、食農教育を図りました

青年部（日高将希部長）では12の支部ごとに地域の幼稚園や小学校を対象とした学童農園を行っています。

青年部活動の大きな柱となる食農教育は、「食」が持つ多様な役割の大切さを学ぶとともに、食を支える農の価値を伝えていくことを目的に展開しています。

学童農園でのもち米やさつまいも栽培などの農業体験を通して、子どもたちの食への関心を高め農業を身近に感じる為の活動として取り組みを続けています。

6月には各支部ごとに田植えや芋苗植えが行われ、泥だらけになりながらも終始笑顔で楽しむ子どもたちの姿であふれました。



鯨 伏



勝 本



石 田



渡 良



那 賀



柳 田



食と農の体験 親と子のつどい・ちゃぐりんフェスタ(6月22日)

親子で収穫の喜びを感じ、農業を身近に感じてほしい



JA 吉岐市女性部フレッシュミズ(下條諭加子部長)は、勝本町の当 JA 研修農場で、親と子のつどい・ちゃぐりんフェスタを行い、親子 20 組 54 名が参加しました。

フレッシュミズでは毎年つどいを開催し親子や他地区との交流の機会を作っています。今年度は食と農の体験をしたいという要望で、いちご・アスパラガスの収穫体験を行いました。当 JA が就農支援の一環として整備取得したトレーニングハウス 3 号農場は令和 5 年度よりいちご栽培を開始、隣接する 1 号農場はアスパラガスを栽培しています。振興対策部の内野佑一部長が収穫方法を詳しく説明しました。「いちごは全部採って帰って下さい」の言葉に参加者は大喜び。親子で収穫を楽しみました。収穫すると「帰ったらすぐ食べたい」など子どもたちも笑顔で語り、終始にぎやかに笑顔の絶えないつどいとなりました。また、子ども向け雑誌『ちゃぐりん』を紹介し、食と農・いのちの大切さを伝えました。

下條部長は「足元の悪い中、多くの皆さんに参加頂き嬉しく思います。限られた時間でしたが、親子で食と農の体験を通して収穫の喜びを感じ、農業を身近に感じてほしいです。今後も参加者皆さんが笑顔あふれるイベントを企画したいです」と笑顔で語りました。



大きいいちご採れたよ



収穫したいちごを嬉しそうに見せる



収穫方法を詳しく説明する内野佑一部長(左)



どきどき初体験アスパラガス収穫



採れたていちごを美味しそうに頬張る

6年度カルチャースクール開講 第1回 夏野菜の育て方講習(6月30日)

種を蒔けばいつか実がなる。失敗を繰り返しながら何度もチャレンジ!

JA 吉岐市女性部(赤岩美智子部長)では、部員が心豊かな生活を送るための生涯学習の場とし、部員同士の相互交流や仲間作りにより結集力を強め、地域の活性化に寄与することを目的に毎年カルチャースクールを開催しています。

第1回目は、30名の部員が参加しました。講師は、当 JA ふれあい友の会会員で芦辺町の橋本正代さん(82)。橋本さんは62歳の時、勤務していたスーパーの退職を機に同部会へ入会。今年で20年になり、昨年は約50品目の野菜を直売所へ出荷されています。当日は畑で品目ごとに栽培方法や、実際に育苗箱に土を入れ種を蒔いて詳しく説明。部員からも熱心に質疑を行いました。

橋本さんは「何回も失敗を重ねながら、チャレンジしました。失敗しても種を蒔けばいつか実がなり味噌汁の具材はできます。自分が育てた安心安全な野菜を家族で味わってほしいですね」と笑顔で語りました。参加した部員は「自分には野菜作りなんて無理とずっと思っていたけど、橋本さんの元気でパワフルな講習を受け、すごく前向きになった。やれることから始めたい」など思い思いに語りました。

赤岩部長は「心配していた天気も持ち直し、橋本さんの元気なパワーをもらい、参加の皆さんも熱心に講習をうけることができ嬉しく思います。今年度は今回を含め4回カルチャースクールを予定しています。今後も部員のやりたいことを後押ししながら和気あいあいと笑顔あふれる活動を行いたいです」と笑顔で語りました。



橋本さん(前列中央)を囲んで参加者全員で



熱心に講習を受ける部員



播種の方法に興味津々



すえなが まさてる
末永 雅照さん (84) 芦辺町

Q. 一番の思い出は？

A. 思い出は色々ありますが、富士登山です。
 好天にも恵まれ、山頂で見たご来光・光景は今でもやきついています。感激しました。

Q. 一番の楽しみは？

A. ひ孫を抱くことが楽しみですね。
 そのためには、いつまでも健康・元気であることです。

Q. 元気の秘訣

A. 一日の日課を決めて、農作業（牛の世話）や生活のリズムを整えて程よく頭も体も動かすことです。



はやし まさ き
林 真 毅くん(6)
 かず 和 毅 くん(1) 石田町

お父さん：敏彦さん お母さん：真菜さん

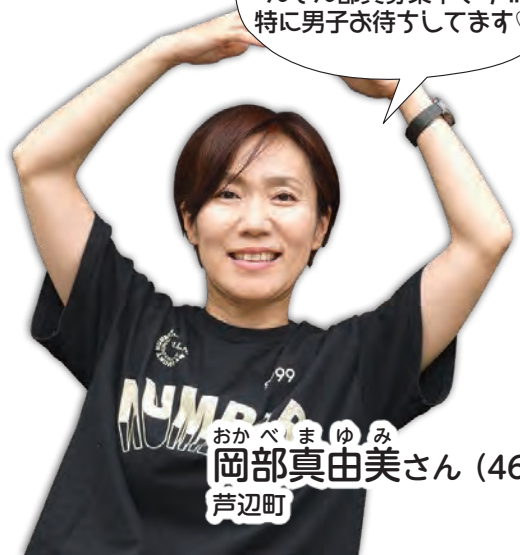


友だちの「わ」



中山 泰子さん
 からバトンタッチ

石田ミニバスケットボール
 クラブ石田町外からでもど
 んどん部員募集中です!!
 特に男子お待ちしてます♡



おかべ まゆみ
岡部真由美さん (46)
 芦辺町

《表紙紹介》

我が家のあいどるたち

真毅くんは、何事にも全力で活発な子です。(特に遊ぶことは笑)

スポーツ万能!! 弟はもちろん、小さい子大好き♡で優しいお兄ちゃんです。

和毅くんは、人見知り知らずでいつもニコニコ😊みんなを癒しています。

最近では人のマネをするのが好きでよくお兄ちゃん
 のマネをして皆を笑わせてくれます。

「これからも兄弟仲良く、優しい子に育ててほしいです」とご両親。

水稻 トビイロウンカの発生状況を確認しましょう

コシヒカリ

①水管理

浅水管理を基本としますが、中干しが不十分で収穫に支障をきたすような圃場では真夏日を避けて落水し、間断灌水によって地耐力をつけて下さい。

②刈取り適期

出穂後 30 ～ 34 日程度で成熟期を迎えます。刈取り適期は全籾数の 85 ～ 90%が黄化した頃です。

③落水

登熟歩合の低下によるやせ米の発生を軽減するため、早い落水は避け収穫 7 日前の落水を心掛けて下さい。

④乾燥調整について

- 胴割米の発生防止のため、高温・急乾燥は行わないようにして下さい（ガードレールでの掛け干しは厳禁）。
- 出荷米の水分は 14.5 ～ 15% です。掛け干し乾燥を行う方は必ず水分測定を行ってから脱穀・出荷をお願いします。乾燥機を使用される方は、乾燥機の設定確認を必ず行って下さい。

にこまる

①出穂期と水管理について

8 月下旬頃から出穂期を迎えます。出穂期前後（穂ばらみ期～穂揃期防除頃）は稲の一生のうちで最も蒸散量が多く、この時期に水不足になると収量・品質に支障をきたしますので必ず深水管理として下さい。

②穂肥の施用について

- 1 回目：出穂 18 日前頃（幼穂長 7mm）
- 2 回目：出穂 10 ～ 7 日前（幼穂長 10cm）

【施用基準】

葉色	1 回目 施肥量	2 回目 施肥量
3 ～ 4	10 ～ 15kg	15kg
4 ～ 5	5 ～ 10kg	
5 以上	施用しない	

※葉色は栽培暦の葉色スケールを参照して下さい。

③病害虫防除について

【秋ウンカ】

圃場での発生状況を確認し、早めに防除を実施する事で害虫の生息密度を下げるよう心掛けて下さい。

～防除対策～

- (1) 本虫の発生は圃場間や同一圃場内でも偏りが大きいので、圃場の見回りを徹底し、圃場全体の発生状況を把握して下さい。
- (2) 8 月上旬の要防除水準は短翅型雌成虫の寄生密度が 0.2 頭 / 株 / となった時期です。要防除水準に達した圃場では、次の薬剤により早急に防除を行って下さい。

アプロードロムダンモンカット F 粉剤 DL 4kg/10a

※トレボン粉剤は益虫である秋ウンカの天敵も殺してしまいますので、この時期は使用しないで下さい！



トビイロウンカ短翅型雌成虫



トビイロウンカによる稲枯被害

- (3) 防除実施後もその後の発生状況に十分注意し、防除効果の確認を行うとともに、必要に応じて追加防除を実施して下さい。
- (4) 本虫は株元に好んで寄生するので、防除の際は圃場にしっかりと水を張り株元に薬剤が十分に届くよう丁寧に行って下さい。

【紋枯病】

高温・多湿条件で多発しやすい病害ですので、予防的な薬剤散布を実施して下さい。

(1)防除薬剤

- ・モンガリット粒剤（予防剤） 3 ～ 4kg/10a（収穫 45 日前まで）
- ・バリダシン粉剤 DL（治療剤） 3 ～ 4kg/10a（収穫 14 日前まで）

（担当：農産園芸課 下條）

大豆

①土寄せ

土寄せを行う事により、茎部からの新根の発生を促し収量の増加に繋がります。必ず 2 回実施して下さい。

②病害虫防除

- ハスモンヨトウ トレボン粉剤 DL 4kg/10a
- カメムシ スタークル粉剤 DL 3kg/10a
- 紫斑病 トップジンM粉剤 DL 4kg/10a

③雑草対策

生育期間中に雑草が繁茂した場合は、アタックショット乳剤（薬量 30 ～ 50ml/10a・水量 100ℓ）を散布して下さい（特別栽培基準の農薬回数に注意が必要）。（担当：農産園芸課 下條）

令和 6 年産水稻（早期）の荷受開始時期について

令和 6 年産米（早期）は、令和 6 年 8 月 16 日（金）より荷受けを開始します。

尚、詳細については施設運営処理要領に記載しておりますので宜しくをお願いします。

又、荷受予定日（8/16）前に刈取（生・乾燥）持込を検討されている方は刈取前に営農センターまでご連絡下さい。

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

露地栽培が可能な小菊を栽培してみませんか

【作型】

↓：挿し芽 ▽：定植 ×：摘心 ■：収穫

開花時期	10月	11月	12月~1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
5月咲き	↓	▽ ×					■								
6月咲き	↓	▽ ×						■							
7月咲き				↓	▽	×			■						
盆咲き				↓	▽ ×				■	■					
9月咲き						↓	▽ ×				■				
10月咲き							↓	▽ ×				■			
11月咲き							↓	▽ ×					■		
12月咲き								↓	▽ ×					■	

【小菊栽培の魅力】

①初期投資額が少ない

露地栽培で行う為、ハウスなどの施設がいりません。又、栽培後の切り株から次年度の苗を確保するので種苗費は初年度しか掛かりません。

②軽い・重労働が少ない!!

定年退職後、女性の方でも気軽に取り組みます。

③景気に左右されにくく安定した需要がある。

盆・彼岸・年末の需要期に入ると高単価での取引があります。

④継続出荷が可能!!

5月～1月まで継続出荷ができ、定期的に収入が得られます。

⑤市場での評価が上昇中!!

継続出荷、選花の徹底により市場評価が上がっています。

特に品質は非常に好評を受け現在『いきな小菊』としてブランド化ができており安定単価での販売ができています。

【所得試算表】

単位 (本・円) 10a 当り

出荷数量	25,000	
単価	35	
粗生産額	875,000	
種苗費	36,000	初年度のみ
生産・農具費 (肥料・農薬等)	200,000	
資材費 (支柱・ネット等)	150,000	初年度のみ
出荷経費 (運賃・箱代)	150,000	
費用計	536,000	
所得	339,000	

(担当：農産園芸課 山口優希)

柑橘類

2回目の摘果 (仕上げ摘果) の徹底をお願いします。

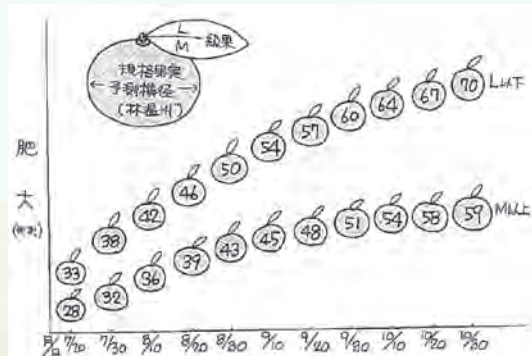
(目安) ・ 20～30枚の葉に対して1果

・ 前年の枝ではなく、今年伸びた枝 (葉を5～6枚つけた枝) の先端についた果を残して下さい。

・ 枝が垂れ下がる場合は、ひも等で誘引し、日当たりをよくして下さい。

(担当：農産園芸課 齋藤喬史)

(温州みかん横径の時期別目標 単位：mm)



農協所有コンテナ及び郷ノ浦町生姜貯蔵用コンテナの回収について

貸し出し等により農協所有コンテナの在庫が減少しており、集荷業務に支障をきたしております。さらに、コンテナ不足時には、島外より有償で借入れる状況にあります。

つきましては、農協コンテナをご自宅等にお持ちの方は下記期日までにご返却をお願い致します。郷ノ浦町生姜貯蔵用コンテナの管理運営に関しても、JA 壱岐市で行っておりますので、併せてご返却の程よろしく申し上げます。

また、どこかでお見かけの際は回収に伺いますので、下記連絡先まで連絡頂きますようお願い申し上げます。

1. 回収コンテナ 右写真のコンテナです。
左：農協所有コンテナ
右：生姜貯蔵用コンテナ
2. 返却期日 **令和6年8月5日 (月) まで**
毎日午前8時30分から午後4時30分
3. 返却先 国分多目的集荷場 (牛セリ場横)
4. 連絡先 JA 壱岐市営農センター
農産園芸課 0920-45-3805
野菜集荷場 0920-45-3267



オレンジ色で「壱岐」の文字入



黄色コンテナで「郷ノ浦町生姜貯蔵庫」の文字入

JA壱岐市 **合併60周年** ありがとう
【特別企画】マイカーローン特別金利キャンペーン
 日頃の感謝を込めて

年 **1.6%** (保証料別)

* 上記特別金利についてはご利用条件があります。

詳細につきましては、下記記載の各支所貸付担当者までお問合せ下さい。

【取扱期間】令和6年7月1日(月)～令和6年12月31日(火)受付分

【ご融資金額】10万円～1,000万円 【ご返済期間】15年以内



QRコードより24時間365日ネットで仮審査(申込)ができます。
 保証人不要(保証会社の審査あり)

新車・中古車の購入に!

車検費用・免許証取得費用に!

他社からの借換に!

※その他、諸費用等にも利用出来ますので、詳しくはお問合せ下さい!

南支所 〒811-5132
 北支所 〒811-5316

長崎県壱岐市郷ノ浦町東触560番地
 長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石触179番地2

Tel:0920-47-0311
 Tel:0920-45-2323

社会保険労務士による無料相談です。どなたでもお気軽にご相談下さい。



©よりぞう

無料年金相談会

手続きが大変そう…

働きながらもらえるの?

開催日 9月7日(土)9:00～17:00

開催場所 JA本所 ※個別相談ですので**予約制と致します**。定員(8名)に達し次第受付終了となります。



●相談にはできる限り以下のものをご持参下さい。(※ご夫婦の場合は2人分ご準備下さい。)

- ①年金請求書(みどりの封筒)
- ②ねんきん定期便、ねんきん特別便(配偶者様分も持参)
- ③年金手帳、基礎年金番号通知書(配偶者様分も持参)
- ④厚生年金保険被保険証
- ⑤雇用保険被保険者証・雇用保険受給資格者証
- ⑥通帳またはキャッシュカード
- ⑦口座印
- 他 年金証書 など

詳しくは各支所へお尋ね下さい

南支所 47-0311 **北支所** 45-2323 **金融課** 47-1284

JA壱岐市



トピックス

暑中お見舞い申し上げます。暑い日が続いておりますが皆さん体調に気を付けて元気に過ごしましょう!!

さて、昨年好評につき今年もカブトムシの配布が行われています。資料課の立山淳課長が幼虫から育てたオス・メス1セットでプレゼント👏名付けて「真夏のサンタクロース大作戦」。子供たちの夏の思い出の1ページになることでしょう。(田原靖子)



嬉しそうに見せる子供たち👏



◎発行：令和6年7月24日 壱岐市農業協同組合 壱岐市郷ノ浦町東触560番地
 ◎編集：企画課 TEL.0920-47-1333 FAX.0920-47-1283 ◎印刷：(有)正文社印刷所

